

記事掲載：2022年2月

翻訳：2022年4月

教育を受ける権利を取り戻したラファトのストーリー



シリア北西部のイドリブにて ECW が支援する学習支援センターに通うラファト

ECW からの資金提供により、シリアのユニセフ学習支援センターは、視覚障害のある少年に幸せと希望をもたらしました。

「初めて学校に登校した日に、紛争で学校が閉鎖されました。」

9歳で教育を受けられるようになるまで、ラファトは数々の困難を乗り越えなければなりません。シリアでの紛争により何度も家を失ったことに加え、重度の視覚障害を抱えながら生活を送らなければならなかったためです。

紛争や障害に直面しながらも、ラファトはこの1年間、シリアのイドリブにある難民キャンプの ECW が支援する学習支援センターに通い、読み書きを学ぶことができました。[ECW](#) とその戦略的パートナー・教員・そして家族からの支援で、ラファトは生き生きとした生活を送っています。

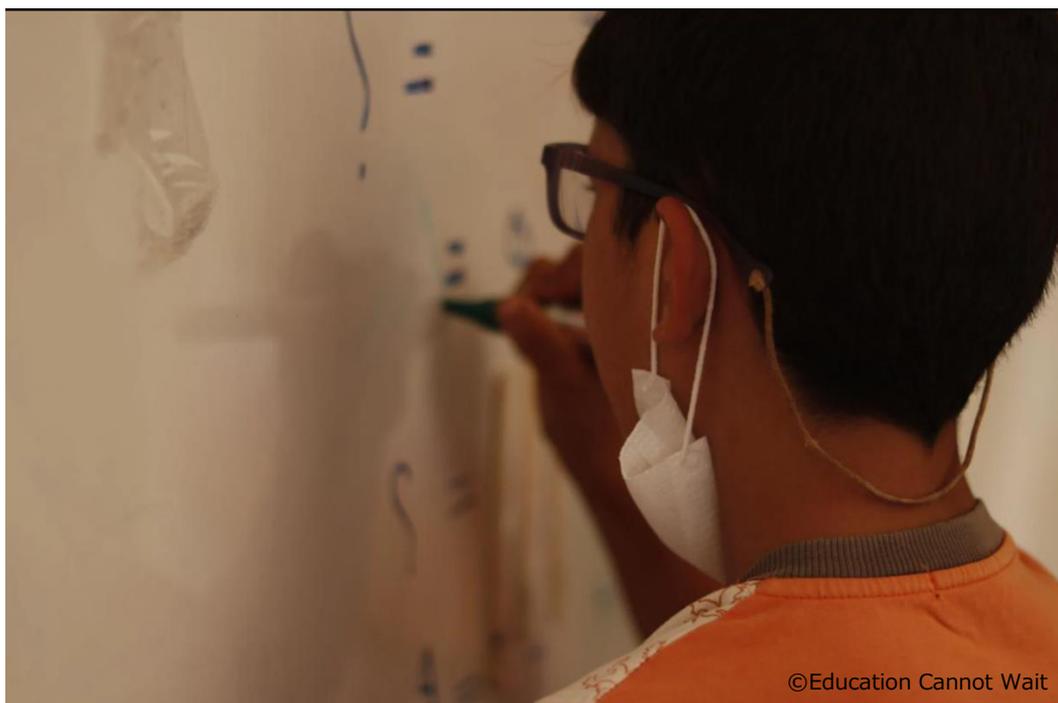
ラファトの母メイサは、学校の課題をやり遂げる息子を誇らしげに見つめます。彼女は、過去 3 年間にわたり一家が頻繁に移住を余儀なくされたことにより、いかに息子の教育に悪影響があったことを説明してくれました。

「村から逃げ出した私たちは、安全な場所を見つけるまで大変な思いをしました。

3 歳から 14 歳までの 4 人の子どもたちは、近くに学校がなかったため、2 年近く学校に通うことができませんでした。」

2020 年 9 月、彼らのキャンプに学習支援センターが開設されたことで状況が変わりました。ラファトの母親は、この新しいプログラムを知ると、すぐに学齢期の子どもたちを登録しました。

当初、ラファトは視力の問題や過去に経験した同級生からのいじめを理由に、学校に再び通うことを拒んでいました。しかし、教員からのサポートや心理社会的支援活動への参加によって、友達を作り、自信を持つことができるようになりました。今では、ラファトは熱心に学校に通っています。



ホワイトボードに文字を書くラファト

学習支援センターでは医師等と連携する体制がつくられており、ラファトは眼科医につながり、検査やその他のサービスを受けられるようになりました。ECW の資金により、ラファトには眼鏡も提供され、ついに学習に集中できるようになりました。今、彼は教室に行くことが好きで、勉強してよい成績をおさめることを楽しみにしています。

「私の家族は避難を余儀なくされていたため、2年近く学校に通うことができませんでした。今は学校に通えるようになり、アハマド先生からアラビア語を教えてもらうことができます。私はアハマド先生と、クラスで妹や友達と交流するのが大好きです。先生たちは、簡単な読み書きを教えてくださいました」とラファトは言います。

難民キャンプの教員の1人であるアリは、ラファトの成長を語ります。

「ラファトが教室に通い始めたころは、長い間学校を休んでいたため、学力のレベルがどうしても低かったのです。9歳とはいえ、初級クラスに入学させるしかありませんでした。」

「視力の問題を克服するために、ラファトを黒板の目の前の席に座らせました。全力を尽くすように彼を励まし、クラスメイトに彼のサポートをするよう促すなど、一緒に頑張ってきました。」



授業で生徒に熱心に教えるシリアの教員

同級生に遅れをとったものの、ラファトは「学校に通うことで、教育が自分の将来にとってどれだけ有益か、そして人生を豊かにするのに役立つかを実感しました。」と述べました。ラファトは、この1年間でノンフォーマル教育^{※1}の2周期分（two cycles）を修了することができました。2021年9月、彼は3周期目を開始しました。

ラファトの母親は、「早く家に戻って安全に暮らせるようになりたいです。学習支援センターはラファトに幸せをもたらしました。彼はより活発になり、学校で高い点数を取っています。」と話します。

「私の子どもたちは、避難生活で大変な思いをしてきました。教育を受けることで、より明るい未来を手に入れることができるのです。」



1 日が始まるのが楽しみなラファト ECW が支援する学習支援センターに向かいます

※ 1 ノンフォーマル教育：

「フォーマル教育」は、制度化された正規の学校における教育活動を指しますが、「ノンフォーマル教育」とは、学校以外の場での教育活動で、難民キャンプでの学習活動や成人教育、識字教育など、ある程度組織立って行われる教育活動のことを指します。

【翻訳前の記事（英語）】

[Rafat Realizes His Right to an Education by Education Cannot Wait - Education Cannot Wait - Exposure](#)